

# 都議会だより

本号の主な内容

2~3面 ☆都議会議員一覧

4面 ☆わが会派 今年の抱負

☆「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

☆都議会提供テレビ番組のお知らせ

東京都議会広報課



東京都議会 検索

令和6年(2024年)1月1日発行

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1

☎(03)5320-7126 FAX(03)5388-1779

https://www.gikai.metro.tokyo.lg.jp/



## 謹賀新年

伝統工芸「江戸押絵羽子板」

※写真提供：東京都雛人形工業協同組合



東京都議会議長

### 宇田川 聡史

明けましておめでとうございます。都民の皆様におかれましては、よき新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが5類感染症に位置付けられ、大きな転換点を迎えました。この間、医療従事者の皆様を始め、都民・事業者の皆様、感染拡大防止にご尽力、ご協力いただいた全ての皆様に改めて心より感謝を申し上げます。

現在、コロナ禍から日常を取り戻す動きが進み社会全体が動き始めています。しかし、長く続いたコロナ禍の影響や円安、物価高騰など、社会経済を取り巻く環境は厳しい状況にあります。今後は、感染症の再拡大を防止しながら、都民の皆様、そして東京の産業を支える中小企業を始めとした事業者の皆様を力強く支援し、東京の明るい未来



東京都議会副議長

### 増子 ひろき

新年、明けましておめでとうございます。都民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

長きにわたるコロナ禍を経て、現在、東京に海外から多くの観光客の皆様が訪れているなど、街中にも活気が戻りつつあります。

こうした中、来年には、9月に世界陸上が、11月に聴覚障害者の国際スポーツ大会であるデフリンピックが東京で開催されます。大会運営のガバナンスを確保し、両大会を今後の国際スポーツ大会のモデルとしていくことが重要です。そして、

## 新年のご挨拶

に繋がる施策を推し進めてまいります。

また近年、頻発する集中豪雨など自然災害による甚大な被害が発生しており、災害への備えが急務となっております。都では令和4年に「TOKYO強靱化プロジェクト」を取りまとめ、河川の護岸や調節池、防潮堤の整備などを進めています。また、首都直下地震への備えも万全にしなければなりません。壊れない街、燃えにくい街づくりに力を注いでまいります。引き続き、ハード・ソフト両面の対策を強化し、災害に強い安全・安心な東京の実現に取り組んでまいります。

さらに、少子高齢化対策、脱炭素化を始めとした環境対策等の取組も重要です。

こうした諸課題の解決に向け、二代表制の一翼を担う都議会は、執行機関との真摯な議論を積み重ね、皆様の声を都政に反映させてまいります。私は議長として、都議会の使命と責任を全うし、都民の皆様の信頼と期待に応えていくよう全力を尽くしてまいります。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしました。新年のご挨拶とさせていただきます。

大会を通じて、次代を担う子供達に夢と希望を届け、大会を訪れる世界各国からの来訪者に東京の魅力を感じてもらい世界との絆を深めるとともに、デフリンピックの大会ビジョンでもある「誰もが個性を活かし、力を発揮できる共生社会の実現」に努めてまいります。

さて、都議会では、これまでも委員会のインターネット中継やコロナ禍でのオンライン出席など、様々な改革を進めてまいりました。さらに、昨年の第3回定例会より、デジタルツールの利用拡大や本会議終了時間の目途設定など、会議運営の効率化に向け議会改革に取り組んでおります。

引き続き、都議会の活動に対し、皆様の一層のご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。私は副議長として、議長を全力で補佐し、円滑な議会運営に尽力してまいります。

新しい年が、皆様にとりまして更なる飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



**都議会議員**  
一覧(会派等別)  
令和5年12月1日現在

**東京都議会**  
自由民主党  
27人

幹事長代行  
小松 大祐 (世田谷区)  
政務調査会副会長  
鈴木 章浩 (大田区)  
政務調査会長  
川松 真一郎 (墨田区)  
副幹事長  
鈴木 純 (台東区)  
政務調査会副会長  
吉住 はるお (新宿区)  
幹事長  
菅野 弘一 (港区)  
石島 秀起 (中央区)

総務会長  
宇田川 聡史 (江戸川区)  
平田 みつよし (葛飾区)  
ほっち 易隆 (足立区)  
山加 朱美 (練馬区)  
柴崎 幹男 (練馬区)  
松田 康将 (板橋区)  
早坂 義弘 (杉並区)  
小宮 あんり (杉並区)  
土屋 みわ (世田谷区)  
三宅 しげき (世田谷区)

総務会長代行  
三宅 正彦 (島部)  
渋谷のぶゆき (北多摩第四)  
林 あきひろ (北多摩第三)  
本橋 たくみ (北多摩第二)  
こいそ 明 (南多摩)  
田村 利光 (西多摩)  
浜中のりかた (西東京市)  
磯山 亮 (小平市)  
副幹事長  
星 大輔 (町田市)  
伊藤 しょうご (八王子市)

政務調査会長  
福島 りえこ (世田谷区)  
伊藤 ゆう (目黒区)  
白戸 太朗 (江東区)  
成清 梨沙子 (墨田区)  
副政務調査会長  
保坂 まさひろ (台東区)  
増子 ひろき (文京区)  
森口 つかさ (新宿区)  
入江 のぶこ (港区)  
副政務調査会長  
平けいしよう (千代田区)  
都民ファーストの会  
東京都議会  
27人














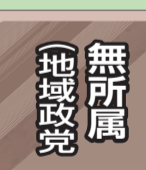


幹事長  
森村 隆行 (青梅市)  
政務調査会長代行  
山田 ひろし (三鷹市)  
伊藤 大輔 (立川市)  
後藤 なみ (足立区)  
総務会長  
村松 一希 (練馬区)  
おじま 紘平 (練馬区)  
幹事長  
たきぐち 学 (荒川区)  
本橋ひろたか (豊島区)  
副政務調査会長  
あながくばか子 (杉並区)  
龍円 あいり (渋谷区)

尾崎 大介 (北多摩第三)  
関野 たかなり (北多摩第二)  
石川 良一 (南多摩)  
清水 やすこ (西多摩)  
菅原 直志 (日野市)  
藤井 あきら (町田市)  
内山 真吾 (昭島市)  
都議団顧問  
小山くにひこ (府中市)  
議員団副団長  
高倉 良生 (中野区)

副幹事長  
たかく 則男 (世田谷区)  
玉川ひでとし (大田区)  
副幹事長  
かつまたさとし (大田区)  
副幹事長  
斎藤やすひろ (目黒区)  
筆頭副幹事長  
伊藤こういち (品川区)  
副政務調査会長  
細田 いさむ (江東区)  
副幹事長  
加藤 雅之 (墨田区)  
副政務調査会長  
古城 まさお (新宿区)  
都議会公明党  
23人

所属している委員会の略称説明 (◎委員長 ○副委員長 ▲理事)  
 常任委員会/総務…総務委員会、財政…財政委員会、文教…文教委員会、都市…都市整備委員会、厚生…厚生委員会、経港…経済・港湾委員会、環建…環境・建設委員会、公企…公営企業委員会、警消…警察・消防委員会 議連…議会運営委員会 特別委員会/オリ…オリンピック・パラリンピック特別委員会



 竹平 ちはる (江戸川区) 経港	 北口 つよし (葛飾区) 厚生	 中山 信行 (足立区) 都市、議連	 うすい 浩一 (足立区) ○総務	 小林 健二 (練馬区) ○文教、議連、△オリ	 かまた 悦子 (板橋区) 文教	 慶野 信一 (荒川区) △財政	 大松 あきら (北区) ○経港	 長橋 桂一 (豊島区) 財政	 まつば多美子 (杉並区) 総務、△議連
 藤田りょうこ (大田区) 経港	 白石 たみお (品川区) △経港、議連	 あぜ上三和子 (江東区) ○公企、オリ	 福手 ゆう子 (文京区) △公企	 大山 とも子 (新宿区) 警消	 日本共産党 東京都議会議員団 19人	 中嶋 義雄 (北多摩第三) 警消	 谷村 孝彦 (北多摩第二) ○警消、議連、○オリ	 小磯 善彦 (町田市) 環建	 東村 邦浩 (八王子市) △警消、○議連
 アオヤギ有希子 (八王子市) 環建	 原 純子 (江戸川区) ○環建	 和泉 なおみ (葛飾区) ○財政、△議連	 斉藤 まりこ (足立区) 文教	 とや 英津子 (練馬区) △文教、オリ	 とくとめ道信 (板橋区) 警消	 曽根 はじめ (北区) ○環建	 米倉 春奈 (豊島区) 総務	 原田 あきら (杉並区) 都市	 里吉 ゆみ (世田谷区) 厚生、議連
 風間 ゆたか (世田谷区) 文教	 山口 拓 (世田谷区) ○警消、議連	 斉藤 りえ (大田区) 総務	 西崎 つばさ (目黒区) △文教	 阿部 祐美子 (品川区) 財政	 東京都議会 立憲民主党 15人	 原 のり子 (北多摩第四) △厚生	 尾崎 あや子 (北多摩第二) ○都市	 清水 とし子 (日野市) △財政	 池川 友一 (町田市) 総務、議連、オリ
 竹井 ようこ (小平市) ○都市	 中村 ひろし (三鷹市) 公企、議連	 五十嵐 えり (武蔵野市) △総務、オリ	 鈴木 烈 (立川市) 厚生	 須山 たかし (八王子市) ○環建	 藤井とものり (練馬区) 財政、オリ	 宮瀬 英治 (板橋区) 経港	 関口 健太郎 (杉並区) △厚生	 西沢 けいた (中野区) △議連	 中田 たかし (渋谷区) △経港
 上田 令子 (江戸川区) 厚生	 無所属 地域政党 自由を守る会 1人	 松田りゆうすけ (大田区) 都市	 無所属 東京維新の会 1人	 桐山 ひとみ (西東京市) ○総務	 田の上いくこ (江戸川区) △文教	 米川 大二郎 (葛飾区) 警消、議連、オリ	 もり あい (大田区) 環建	 ミライ会議 4人	
 岩永 やす代 (北多摩第二) 公企	 無所属 都議会生活者ネットワーク 1人	 漢ど あきこ (小金井市) 環建	 無所属 グリーンな東京 1人						

**公職選挙法のお知らせ**  
公職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体に対し、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く。)を出すことは禁止されています。都民の皆様のご理解をお願いいたします。

あけましておめでとう



# わが会派 今年の抱負



都民ファーストの会  
東京都議会  
幹事長  
たきぐち 学

## 多様な「ヒト」が活躍する 社会の実現に向けた投資を

私たちはこれまで、①女性・スタートアップ・デジタルなど東京の経済と社会を支える基盤への投資、②医療・介護、③子育て・教育などチルドレンファースト、を重点領域として掲げ、政策提言を行って参りました。このうち、018サポート(月額50000円の子供給付金)、介護度改善の報奨金制度、卵子凍結補助、フリースクール支援拡大、マンション防災の強化など、重点要望した政策が次々に今年度予算において実現いたしました。また、近年の激甚化・頻発化する風水害に對して、都心部における災害対策などを従来のコンクリートだけに頼るのではなく、緑や自然のもつ機能を活かしながらまちづくりを進めていく「グリーンインフラ」の考えを導入すべきと求め、取り組みが始まりました。加えて更なる多摩振興策に注力して参ります。新型コロナウイルス移行から8カ月、社会経済は本格的に再開しています。3年数カ月及びぶコロナ禍で様々な課題が浮き彫りになりました。同時に、長引く原燃料高、物価高は都民の生活や事業者の経営に大きな影響を及ぼしており、継続的な対策が必要です。

都民ファーストの会東京都議会は、動き始めたポストコロナ時代において、多様な「ヒト」が活躍する社会の実現に向けて、課題解決策と未来への投資を提言して参ります。



東京都議会  
自由民主党  
幹事長  
菅野 弘一

## 「世界で一番の都市東京」へ 再び歩みだすきっかけの年に

3年の長きにわたったコロナ禍において、

都は様々な支援を行いました。続けて起きたウクライナ侵攻に端を発する原油高と食品や原材料の価格高騰などによって都民の生活や都内事業者の経営状況は以前にも増して厳しい状況に置かれています。正確な事実の把握と都民への周知に心を配りながら、疲弊した家庭や産業に対して、実効性のある具体的な支援策を展開することが急務です。

また、都の重点政策である「一人に焦点を当てた政策」、特に少子化対策や子育て施策については、国力を左右する喫緊の課題です。都議会自民党は国や各自治体と連携を密にし、施策の継続性を含めた具体的な長期ビジョンを早急に取りまとめ、現役世代が効果を実感できるわかりやすい政策を進めてまいります。

この他にも豪雨や首都直下地震など激甚化が懸念される自然災害に対する備え、介護の支援を含めた高齢者施策、GXをはじめとした環境・エネルギー施策、中小企業支援、保健医療政策、教育の更なる充実など都政を取り巻く課題は枚挙に暇がありません。

わが会派は、本年も総力を結集し、都民や事業者の不安の声に真摯に寄り添い、前向きで建設的な議論を進めて、再び東京が「世界で一番の都市東京」に向けて歩みはじめるように、全力で取り組んでいく決意です。



都議会公明党  
幹事長  
東村 邦浩

## 高校授業料完全無償化実現と 更なる物価高騰対策の強化へ

令和5年度もまた、これまで都議会公明党が粘り強く実現への努力を続けてきた施策がいくつも実を結びました。第一に、子どもの成長に寄り添う保護者への継続的な支援の拡充です。令和5年度から都が全額負担で区市町村に財源を支援していくことにより高校三年生世代までの医療費無償化が実現しました。また、私立中学校の授業料助成も、年収九一〇万円未満の世帯に都が独自に10万円を助成することになりました。さらにこれまで半額負担だった0〜2歳までの第2子の保育料が、第3子以降と同様、完全無償化されました。本年は、これらに加え、いよいよ都立・私立を問わず高校授業料の所得制限を撤廃した完全無償化を目指してまいります。第二に、医

療政策では、がんの治療効果が高く患者の身体的負担も少ない粒子線治療施設の都立病院への早期導入に向け整備計画が策定されました。また、帯状疱疹ワクチンについても都が助成して全都で推進することになりました。第三に、物価・燃料高騰対策です。昨年も、国の負担軽減策に入っていない各種の支援を実施しましたが、いまだ厳しい状況が続いていますので、今年も国と連携しながら、全力で更なる支援拡充に取り組んでまいります。



日本共産党  
東京都議会議員団  
幹事長  
和泉 なおみ

## 暮らし・環境・平和を守り 地域経済を立て直す都政へ

イスラエルによるガザ攻撃やロシアによるウクライナ侵略で、私たちは改めて戦争の悲惨な残酷さを目の当たりにしました。私は、平和を守り抜く大切さを胸に刻んでいます。日本共産党都議団は、石原都政以来凍結されてきた東京都平和祈念館の建設を始め、首都東京から世界に平和を発信していくために、あらゆる努力を尽くしてまいります。

物価高騰にも、ため息が出る毎日です。賃金も高齢者の年金も上がらず暮らしの困難が続いています。一方、大企業の収益は改善し都税収入は過去最高水準です。都の大きな財力を、暮らしを守り、中小企業や商店街への支援を強化して地域経済を立て直すために使うよう、私たちは求めています。都議会野党第一党・19議席の力を生かして、学校の給食費無償化、補聴器購入費助成などの実現をめざします。

樹木を伐採し超高層ビルを建てる神宮外苑再開発に、著名人を始め多くの方が反対の声をあげるなど都政には様々な問題がふき出しています。今年には都知事選挙の年です。日本共産党都議団は、都民の声を大事にし都民に寄り添う都政への転換に向け一致できる政党和都民の皆さんとの共同を広げていきます。

## 賃上げ実現で暮らしの底上げ 教育無償化で子育て支援を



東京都議会  
立憲民主党  
幹事長  
西沢 けいた

物価高によって、私たちの生活は、ますます厳しくなっており、賃上げも、物価高に追いついていません。また、少子化対策を後回ししてきた政府のツケが、人手不足となって顕在化し、医療や介護、運輸など、私たちの生活を支えるサービスの提供を困難にし、現役世代の社会保障負担の増加を招いています。私たちは、労働生産性の向上や不本意非正規の正規雇用化、下請取引の適正化などによって、賃上げ促進を図るとともに、悪質クレーム(カスタマーハラスメント)対策の条例を提案するなど、現場で働く人たちが働きやすい環境整備に取り組んでいます。

また、私たちは、かねてより「チルドレンファースト」を掲げ、学校給食など教育の無償化や子ども手当の支給などを訴えており、子ども一人当たり6万円を支給する018サポート事業(東京都版子ども手当)も、来年度予算で継続して実施される見込みです。私たちは、自由と多様性を尊重し、支え合いの社会を実現すべく、引き続き、都政改革に取り組んでいきたいと考えています。

## 都議会提供 テレビ番組のお知らせ

テレビ東京(地デジ7ch)  
**2024! 都民が輝く明るい東京に**  
～東京都議会議員・副議長にきく～  
1月5日(金)10:00～10:25

新年に当たり、東京都議会議員・副議長が都政の課題や今年の抱負などについて、ゲストを交えて語ります。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課  
☎(03)5320-7124

## 「都議会だより」配布場所と定期読者募集のお知らせ

「都議会だより」は年5回発行しており、新聞折り込みで配布するほか、都の施設や区市町村の窓口、図書館、都営地下鉄駅構内、公共機関窓口などにも置いてあります。また、都議会ホームページでもご覧になれます。

上記方法で入手困難な方のために、令和6年4月から1年間「都議会だより」を郵送でお届けする定期読者を募集いたします。募集期間や申込方法は次のとおりです。

【募集期間】 1月4日～2月29日

【申込方法】 ①送り先住所・氏名を記載した返信用封筒(長3:120ミリ×235ミリ)を5枚準備し、そのうち4枚に84円切手を、残り1枚に94円切手を貼ってください。  
②①のとおり準備した封筒5枚を一つの封筒に入れて、下記申込先へお送りください。  
※2部以上希望される場合は、下記へお問い合わせください。

【郵送予定時期】 5月上旬、7月下旬、11月中旬、令和7年1月上旬、1月下旬  
(申込先・問い合わせ先) 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1  
都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

## 都議会 e-Newsのご案内

メールマガジン「都議会e-News」は、定例会の開会予定などの最新情報をお送りしています。配信を希望される方は、都議会ホームページから登録できます。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課  
☎(03)5320-7126

## 令和6年 第1回定例会の予定

都議会ホームページやメールマガジン(都議会e-News)などでお知らせいたします。

## 都議会PRコーナーのご案内

都議会PRコーナー(都議会議事堂2階南側)では、都議会に関する情報をパネル、DVD、パソコンなどにより分かりやすく紹介しています。また、都議会関係のパフレットなどの配布や議事堂の見学案内も行っていきます。

そのほか都議会のしくみや活動状況などを紹介したDVDの貸し出しも行っていきます。ぜひご利用ください。

〈問い合わせ先〉都議会PRコーナー受付  
☎(03)5320-7129

## 「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

委員会は、本会議に先立って議案の審査などを行う議会の内部機関です。都の行政は広範多岐にわたり、かつ細分化・専門化しています。このことに対応し、審議の徹底を図り、能率的な議事運営を期するため、都議会では条例により、次の委員会を設置しています。

### 常任委員会

常設されている委員会で、付託された議案や請願・陳情を審査します。また、所管する事項について調査を行います。現在は、条例によって9つの常任委員会が設置されており、議員はこのうちどれか1つに所属しています。

### 議会運営委員会

各会派の代表者などで構成されており、議会の運営方法などについて協議しています。

### 特別委員会

必要に応じて、特定の事件を審査するため本会議の議決により、臨時に設置される委員会です。予算の審査を目的とする予算特別委員会や、決算を審査するための各会計及び公営企業会計の2つの決算特別委員会は、毎年設置されるのが通例となっています。

委員会名	所管局
総務	政策企画局、子供政策連携室、スタートアップ・国際金融都市戦略室、総務局、デジタルサービス局、人事委員会、選挙管理委員会、監査委員
財政	財務局、主税局、会計管理局、収用委員会
文教	生活文化スポーツ局、教育委員会
都市整備	都市整備局、住宅政策本部
厚生	福祉局、保健医療局
経済・港湾	産業労働局、中央卸売市場、港湾局、労働委員会
環境・建設	環境局、建設局
公営企業	交通局、水道局、下水道局
警察・消防	公安委員会(警視庁)、東京消防庁